



英語による外国人研究者及び留学生等のための震災・原発に関する安全セミナー

概要

九州大学では、平成 23 年 4 月 18 日(月)に、本学の外国人研究者及び留学生等を対象に、箱崎キャンパスの国際ホールを本会場として、「英語による外国人研究者及び留学生等のための震災・原発に関するセミナー」を開催いたします。当セミナーは遠隔講義システムを利用し、他会場（伊都・馬出・筑紫・大橋の 4 キャンパス）でも同時中継する予定です。

背景

本学には外国人研究者及び留学生が 2,000 人以上在籍しています(平成 22 年 11 月 1 日現在)が、3 月に甚大な被害をもたらした東日本大震災については、さまざまな情報が交錯しており、外国人研究者や留学生の中には、情報が不足したり、あるいは誤解に基づく心配・不安のために、本学及び周辺地域の安全性に必要以上の懸念を抱いたりする者も少なくありません。このため、科学的データに基づいた正確な情報を、本学の外国人研究者及び留学生に提供することを目的として、「英語による外国人研究者及び留学生等のための震災・原発に関する安全セミナー」を開催することにいたしました。

内容

日時:平成 23 年 4 月 18 日(月) 16:40~18:10

場所:〈箱崎キャンパス〉国際ホール [本会場]

〈伊都キャンパス〉センター1号館 1308 講義室

総合学習プラザオートモーティブサイエンス講義室1

〈馬出キャンパス〉臨床研究 A 棟1階 カンファレンスルーム

〈大橋キャンパス〉5号館 525 号室

〈筑紫キャンパス〉E 棟 (炭素資源国際教育研究センター) 101 号室

講師:九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター長 清水洋教授

九州大学大学院工学研究院エネルギー量子工学部門 出光一哉教授

なお、詳細につきましては、<http://www.kyushu-u.ac.jp/english/university/TEq/seminar0418.pdf> をご覧ください。

効果

本学及び周辺地域の安全性に関して、外国人研究者及び留学生が抱く疑問に答えるとともに、客観的な情報の共有を通して、安心して研究・学習に取り組めるような環境形成の一助となることが期待できます。

今後の展開

当セミナーの様相を収録し、本学関係者以外の方々にも、英語で震災関連情報を提供しすることを考えています。また、九州地域の基幹大学として、域内の国際コミュニティ及び教育機関に対する本学の責務を果たすべく、既に掲載している Q & A をはじめ、今後も様々なメディアを通して、引き続き震災及び原発事故の影響に関する情報を英語で発信してまいります。

【お問い合わせ】

G30 プロジェクトオフィス

特任准教授 廣瀬 武志

電話: 092-642-3951

FAX: 092-642-3949

Mail: intlrsuishin@jimu.kyushu-u.ac.jp